

2008年度 情報検索基礎能力試験

試験問題

注意事項

1. 着席したら、受験票を机の上に置いて下さい。
2. 解答用紙の所定の欄に受験番号・氏名を必ずご記入下さい。
また、「選択したコース名」欄に「Aコース」または「Bコース」何れかを必ずご記入下さい。記入のない場合は、採点対象となりませんので、ご注意下さい。
3. 解答時間は、10：30～11：30の60分間です。
4. 中途退席はできません。
5. 問題は18問、13ページ、解答用紙は2ページです。確認の上、落丁・乱丁・印刷不鮮明のもの等がありましたら、手をあげて試験官にお知らせ下さい。
6. 解答は、問題文の指示にしたがい、解答用紙にご記入下さい。
7. 問題の内容に関する質問は一切できません。
8. 試験問題は持ち帰って結構です。
また、受験票を忘れずにお持ち帰り下さい。

問1 次の文章の（ A ）～（ E ）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

情報の種類の分け方には、（ A ）か（ B ）による分類がある。伝達スピードが速いのは（ B ）であるが、発生直後に一瞬にして消失してしまうので重要な事柄を聞き洩らしてしまう危険性がある。それを補うために、ICレコーダーなどに録音することで（ A ）に変換することが可能である。しかしながら、講演会で発表者や主催者に無断で録音行う等の行為はエチケットに反する。（ A ）は文字、数値、画像、映像、音声など様々な形式で表現されるがコンピュータの発達に伴い、大量の情報処理が可能となり（ C ）化も可能となった。それに伴いICメモリーや光ディスクなど大量情報をコンパクトに保存するなど耐久性に優れた保存技術も進展した。（ C ）化された情報は（ D ）形式で保存されていた場合に比べ、虫やカビ、焼失などによる損傷が見られないというメリットがあるが、一方、適合するハードウェアやソフトウェアが存在しないと再現できない、というデメリットもある。

従来、図書や雑誌、新聞などは（ D ）形態で出版されていたが、（ C ）形態の電子出版物も近年増加し、インターネットを通じて少量でも注文があれば印刷をする（ E ）方式の出版形態も存在する。

解答群

- | | | | |
|---------|------------|-----------|---------|
| 1. アナログ | 2. 印刷 | 3. オンデマンド | 4. 記録情報 |
| 5. デジタル | 6. 電子ジャーナル | 7. 非記録情報 | 8. メディア |

問2 次の（ A ）～（ E ）の説明に該当する最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ）著作者が初めて公開するオリジナル情報
- （ B ）研究開発中の実験記録などの非公開な生情報
- （ C ）以前は購読者のみが利用できたが、現在は一般公開されている電子ジャーナルの例
- （ D ）特定の図書を識別するための国際識別コード
- （ E ）医学分野の索引誌

解答群

- | | | | |
|-----------------------|---------|---------|------------------|
| 1. Chemical Abstracts | 2. ISBN | 3. ISSN | 4. Index Medicus |
| 5. 一次情報 | 6. 情報管理 | 7. 二次情報 | 8. 零次情報 |

問3 次の（ A ）～（ E ）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ） 事物、現象、概念等を対象に類似のものを集めて、あるいは異なるものを区分して体系化すること。
- （ B ） 国立国会図書館の分類記号
- （ C ） データが更新される度に利用者に自動的にインターネットの情報を入手できるサービス
- （ D ） 利用者が求める情報が自館に所蔵していない場合に他の図書館を紹介するサービス
- （ E ） 英国の文献複写提供サービス機関

解答群

- | | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 1. BLDSC | 2. NDLC | 3. RSS | 4. SDIサービス |
| 5. 索引 | 6. 書誌ユーティリティ | 7. 分類 | 8. レフェラルサービス |

問4 次の文章の（ A ）～（ E ）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

コンピュータを使った情報検索サービスは、1960年代に（ A ）で始まってから、70年代、80年代、90年代、2000年以降と大きく5つの段階に分けることができる。60年代は情報を必要とする人自身が検索するのではなく、情報提供機関に検索を依頼し、検索結果を受取るという方式であった。

70年代に入ってからパソコンの普及に伴い、その情報を利用する機関がリアルタイムでホストコンピュータと自分の手元のコンピュータを交信させ、（ B ）による検索を実行し、検索結果を即時に画面上で確認しながら情報を得ていた。海外ではDIALOGやBRSサービスが発展し、日本ではJOISサービスがスタートした。これらは（ C ）情報を提供する（ C ）データベースのサービスである。後に統計や法令、特許などの検索サービスが出現した。

80年代はCD-ROMの登場により、費用が使用時間や出力情報量に依存しない（ D ）検索が可能となった。これは無料での利用を原則とする公共図書館にとっては特に便利なものであった。また、図書館の蔵書目録としてOPACが登場し、一般の人にも情報検索をする機会が生まれた。

90年代はインターネットの急激な普及により、WWWページを検索する（ E ）が登場し、だれもが簡単に検索できるようになった。（ B ）検索サービスやOPACもインターネット経由でアクセス可能となり、データベース利用はエンドユーザーにも拡大した。

2000年代には、携帯電話でも検索が可能になったりするなど、情報検索はその専門家以外の人にとっても身近なものとなった。

解答群

- | | | | |
|-------|-----------|----------|------------|
| 1. 英国 | 2. オンディスク | 3. オンライン | 4. サーチエンジン |
| 5. 書誌 | 6. 全文 | 7. 電子図書館 | 8. 米国 |

問5 下記の調査テーマに関する文献を収集するための検索式を検討する。

〔調査テーマ〕太陽光発電もしくはソーラーパネルに関する文献を収集したい。ここで、ソーラーパネルとは、太陽光発電に用いる太陽電池を、必要な電圧が得られるように多数接続した板のことをいい、太陽光パネルとも呼ばれる。また、太陽光と風力の両方を利用する太陽光・風力ハイブリッド発電も開発されている。

上記の調査テーマに関する検索式を作成するにあたり、下記の事項（A）～（E）について、もっとも適切な対処法を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （A）「太陽光パネル」もしくは「ソーラーパネル」のどちらの語も検索したい。
- （B）「発電」と「発電システム」を一括して検索したい。
- （C）「太陽光」と「発電」という語が両方とも含まれる文献をできるだけ広く検索する。
- （D）「発電システム」に関する検索から、「風力」に関係した記事を除く。
- （E）「太陽光」と「風力」という語がごく近くにある文献を検索する。

解答群

1. “前方一致”のトランケーションを使う。
2. “後方一致”のトランケーションを使う。
3. “中間任意(前後一致)”のトランケーションを使う。
4. 近接演算子を使って検索する。
5. 論理演算子“AND”を使って検索する。
6. 論理演算子“OR”を使って検索する。
7. 論理演算子“NOT”を使って検索する。

問6 次の索引ファイルに関する（A）～（E）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （A）大規模なデータベースを高速に検索するために作成されるファイル
- （B）書誌ファイルなど元のデータから索引語を抽出する作業のこと
- （C）英文のデータベースの場合、theやof等の機能語であって索引ファイルに登録されない言語
- （D）テキスト中の文字列から語を識別し、品詞を付与する方法をとる自然言語処理技術
- （E）索引ファイルを使用しないでデータ中の任意の文字列を検索する方法

解答群

1. indexing
2. アルゴリズム
3. 形態素解析
4. ストップワード
5. 全文検索技術
6. 転置ファイル
7. リニアファイル
8. レコード

問7 検索結果の評価に関する次の文章において、(A) ～ (E) に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

情報検索において、精度は検索された文献のうち適合文献の占める割合であり、一方、再現率はすべての適合文献のうち検索されたものの割合である。つまり、精度は (A) に関する指標であり、(A) が少ないほどその値は高くなる。それに対して再現率は (B) に関する指標であり、(B) が少ないほどその値は高くなる。

ここで「環境汚染」に関する調査を行うとする。「環境汚染」の概念には「大気汚染」、「水質汚染」、「土壌汚染」等の各種汚染の概念も含まれる。

あるデータベースで「環境 AND 汚染」で検索したところ、500件のレコードが得られた。内容をチェックしたところ、この500件のうち、適合レコードは400件であった。残りの100件には、「〇〇環境研究所の開発した汚染測定装置について」等の文献が含まれ、本件調査においてはノイズであった。また、「大気汚染」等の情報が漏れていることも判明した。

このデータベースでは、「大気汚染」等の各種汚染も含め、「環境汚染」にかかわる適合文献が全体で1,000件含まれているとする。

この場合、上記の検索式「環境 AND 汚染」による検索結果の再現率は (C) パーセントである。また、この検索式による精度は (D) パーセントである。

検索式を「(環境 OR 大気 OR 水質 OR 土壌) AND 汚染」と変更すると、検索結果の件数は増え、(E) は上がる。

解答群

1. 精度	2. 再現率	3. 検索もれ	4. 検索ノイズ
5. 40	6. 50	7. 60	8. 80

問8 コンピュータに関する次の (A) ～ (E) の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- (A) コンピュータのプログラミング言語で最も人間の言葉に近い高級な言語はアセンブリ言語である。
- (B) 液晶ディスプレイは薄型で場所をとらないため一般的に普及しているが、CRTディスプレイに比べ消費電力が多い。
- (C) 大容量のファイルをコンピュータ間でのやりとりする場合、ファイルをできるだけ小さくする技術のことを「圧縮技術」といい、それを復元することを「解凍」という。
- (D) コンピュータのデータは「0」と「1」で表すが、これを10進数表現という。
- (E) 世界の言語に幅広く対応した文字コードを「ユニコード」という。

問9 セキュリティに関係する下記の（A）～（E）の事項について、関連の深い最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （A）ソフトウェアのバグや欠陥
- （B）他人のコンピュータに入り込み、コンピュータシステムに異常をもたらすなどの不正な働きをするプログラム
- （C）暗号化技術
- （D）個人の身体的特徴(指紋、虹彩、声門、掌形)で認証する技術
- （E）目印情報を埋め込み、不正コピーを防止する技術

解答群

- | | | |
|----------------|----------------|---------------|
| 1. 共通鍵、秘密鍵、公開鍵 | 2. コンピュータ・ウイルス | 3. セキュリティホール |
| 4. 電子署名 | 5. 電子透かし技術 | 6. バイオメトリクス技術 |
| 7. パスワード対策 | 8. ワクチン・ソフト | |

問10 次の（A）～（E）の文章について、正しいものには○を、誤りであるものは×を解答欄に記入しなさい。

- （A）TCP/IPとは、インターネットのデータの送受信に用いられているプロトコルのことである。
- （B）HTTPとは、HTMLで書かれたファイルをブラウザで読み出すためのプロトコルであり、WWWページの表示を可能にしている。
- （C）企業や官公庁、大学などの組織内において、閉鎖的な環境で構成されたネットワークをWANという。
- （D）DNSとは、インターネットにおいてドメイン名とIPアドレスを対応づけるシステムのことである。
- （E）FTPとは、電子メール・サーバー間などでデータを転送するためのプロトコルをいう。

問11 次の（ A ）～（ E ）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ） インターネットを活用した学習支援プログラム
- （ B ） e-Japan重点計画の一つで、審議会情報などが閲覧できる。
- （ C ） 電子決済機能の一つで24時間対応できるシステム
- （ D ） 技術などが普及する過程で事実上の標準になったもの。業界標準などが相当し、TCP/IPは代表例の一つである。
- （ E ） 携帯電話に搭載された地上デジタル・テレビなどを受信できるサービス

解答群

- | | | | |
|------------|------------|----------------|------------|
| 1. e-ラーニング | 2. GPS | 3. オンラインショッピング | 4. 電子政府の実現 |
| 5. デジタル標準 | 6. デファクト標準 | 7. ネットバンキング | 8. ワンセグ |

問12 次の文章の（ A ）～（ G ）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

知的財産権は、著作権、産業財産権およびその他の権利に大別できる。著作権は文芸や学術、美術、音楽といった文化的創造活動に関する権利で、（ A ）が管轄する。産業財産権は、工業所有権とも呼ばれ、発明に関する権利を保護する（ B ）、物品の形状や構造などの考案に関する実用新案権、物品のデザインなどに関連した意匠権、商品やサービスに使用される名称やマークを保護する（ C ）があり、（ D ）の管轄である。

著作権で保護されるものは、特許権や実用新案権などの産業財産権と異なり、それを創作した時点でその権利が発生する。これを（ E ）という。

著作権は、著作物を創作した人、すなわち著作者に与えられる権利であり、それは、大きく著作者の権利と（ F ）の2つからなる。

著作者の権利には、財産権としての著作権と（ G ）の2つがある。一方、（ F ）は、著作物を伝達する際に必要な役割を果たす人に与えられる権利であり、具体的には、実演家、レコード製作者、放送事業者などがこの権利を有する。

解答群

- | | | | | |
|--------|-----------|--------|-----------|-----------|
| 1. 商標権 | 2. 自由登録主義 | 3. 総務省 | 4. 著作者人格権 | 5. 著作隣接権 |
| 6. 特許権 | 7. 特許庁 | 8. 文化庁 | 9. 法務省 | 10. 無方式主義 |

選択Aコース

問13-A 次の文章の（ A ）～（ E ）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

主題分析とは、論文や記事など著者がその著述の中で最も訴えたいポイントである主題を分析することである。主題は複数の（ A ）から構成されており、その最も中心的な要素を（ B ）という。主題分析の目的は、長文の文献には何が書かれ、その内容を表すテーマは何かを探ることにある。データベースには、人間が文献を読み、理解し、（ C ）を分析し、主題分析した結果キーワードを付与する場合と、コンピュータにより自動抽出したキーワードを付与する場合がある。

主題分析を適切に行うかどうかによって、文献内容によりふさわしいキーワードが付与されているか否かの差が現れる。主題分析は情報を作成する側である著者が論文の題名を決めたり、著者抄録を作成、キーワードを付与する場合やデータベース作成機関が分類記号やキーワード付与、抄録作成などの場合に行われる。

主題分析結果の表現方法として、記号による表現は分類、用語による表現は（ D ）、文章による表現は抄録に分けることができる。また、情報を利用する検索者が（ E ）語を選定する場合にも主題分析を行っている。

解答群

- | | | | |
|---------|---------|--------|---------|
| 1. 概念 | 2. 検索 | 3. コード | 4. 索引 |
| 5. 主題中心 | 6. 主題要素 | 7. 標題 | 8. 二次資料 |

問14-A 次の（ A ）～（ E ）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ） 原文献を読む必要があるかどうかを判断するのに役立つように作成された抄録
- （ B ） 原文献を読まなくてもある程度その内容を把握できるように作成された抄録
- （ C ） 文献の作者自身により書かれ、論文や記事の本文と一緒に掲載される抄録
- （ D ） 著者以外の人によって書かれ、通常、その主題の専門家により作成される抄録
- （ E ） 特定の分野、特定の主題、特定の用途など、ごく限られた内容を持ち、限定した範囲内で読まれるために作成される抄録

解答群

- | | | | |
|----------|----------|-----------|----------|
| 1. 構造化抄録 | 2. 指示的抄録 | 3. 自動作成抄録 | 4. 第三者抄録 |
| 5. 著者抄録 | 6. 偏向抄録 | 7. 報知的抄録 | |

問15-A 次の（A）～（E）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （A）定期的に一括して情報更新を行うデータベース
- （B）会社内の人事情報や営業情報など社内の人だけが利用するデータベース
- （C）最近ではインターネットでも提供されるようになったが、データベースの品質が高く、利用する場合は利用契約を締結し、ID、パスワードを取得する。基本的には有料で提供される。
- （D）文字、画像、音声、数値など異なる情報形態が同時に表示できるデータベース
- （E）数値や記事の全文、静止画や動画や音声情報などのデータベースの総称で、ソースデータベースともいう。

解答群

- | | |
|------------------|--------------------|
| 1. インハウスデータベース | 2. イミューディアートデータベース |
| 3. 商用データベース | 4. ヒストリカルデータベース |
| 5. ファクトデータベース | 6. フルテキスト |
| 7. マルチメディアデータベース | 8. リファレンスデータベース |

問16-A 次の（A）～（E）の各文章について、正しいものには○を、誤りであるものには×を解答欄に記入しなさい。

- （A）米国でバッチ検索によるデータベースサービスが開始されたのは1960年代である。
- （B）2000年代に入るとインターネット、DVD-ROM、CD-ROM、オンラインなど情報検索の形が多様化した。
- （C）データベースという言葉の起源は、米国の大学研究所の集積地においてコンピュータが使われていたことに由来する。
- （D）フルテキストデータベースは2000年代から増加し始めた。
- （E）1990年代にはデータベースはエンドユーザーまで利用者層が拡大した。

問17-A 次の（ A ）～（ E ）の説明にあてはまる最も適切なデータベース名を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ） 日本医薬情報センターが作成する医薬品情報のデータベース
- （ B ） U. S. Department of Educationが作成する教育学のデータベース
- （ C ） 日外アソシエーツが作成する雑誌論文のデータベース
- （ D ） 米国国立医学図書館が作成する医学・薬学・歯学・看護学分野の文献データベース
- （ E ） 科学技術振興機構が作成する医学分野のデータベース

解答群

- | | | | |
|------------|------------|-------------|---------------------|
| 1. ERIC | 2. INPADOC | 3. JAPICDOC | 4. JMEDPlus |
| 5. JSTPlus | 6. MEDLINE | 7. PAPERS | 8. Web MAGAGINEPLUS |

問18-A 次の文章の（ A ）～（ F ）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

1970年代に始まる電話回線を使用した（ A ）や（ B ）によるオンライン検索システムは、インターネットの急速な普及に伴い、サービス形態は大きく変化し、現在では、情報の最終利用者、すなわち（ C ）にとっても検索しやすいWWWの（ D ）による検索が主流となっている。

商用データベースについては、データベースが作成されてから利用者が利用できるまでには、データベースを構築する機関であるデータベース作成機関、それを自社の情報検索システムで提供する（ E ）（データベース作成機関が役割を兼ねている場合も多い）、（ F ）など、種々の機関がかかわる。

有料データベースを利用するに際しては、データベース作成機関や（ E ）が直接に利用者に対して行っている利用契約やセミナー等の各種のサービスを利用する場合もあるが、これらの機関にかかわって、契約の手続き、日常のトラブル、システムの講習会やセミナーなどを行う代理店を利用する場合もある。

解答群

- | | | | |
|----------|------------|---------------|-----------|
| 1. GUI方式 | 2. エンドユーザー | 3. 概念検索 | 4. コマンド方式 |
| 5. サーチャー | 6. 通信事業者 | 7. データベース提供機関 | 8. メニュー方式 |

選択Bコース

問13-B 次の文章の（A）～（E）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

レポートを執筆するに際しては、まず、文章は（A）表現を用い、簡潔に書くことが大事である。一文が長くなりすぎないようにし、一定のまとまりごとに段落を設ける。一般に、1つの段落で述べる話題は（B）に設定することが望ましい。文体は「である調」を用いる。また、主語と述語の対応、「てにをは」の使い方、句読点の使用法などの確認も重要である。

図表にはそれぞれ一連番号とタイトルを付して表示する。図のタイトルは図の（C）に、表のタイトルは表の（D）に、それぞれ標記する。

ワープロソフトを用いて文章を作成することが日常となった現在では、特に指定のない場合、A4判用紙を縦に用い、横書きすることが一般的である。読みやすさを考慮し、1ページの設定は、30～36行程度で、1行あたり（E）字程度が目安である。

解答群

- | | | | | |
|-------|---------|----------|-----------|-------|
| 1. 1個 | 2. 3個程度 | 3. 26～30 | 4. 36～40 | 5. 内側 |
| 6. 下部 | 7. 重厚な | 8. 上部 | 9. わかりやすい | |

問14-B 次の（A）～（E）の文章について、正しいものには○を、誤りであるものは×を解答欄に記入しなさい。

- （A）レポート作成にあたって、他人の意見や事実を示した情報を参照することを引用という。
- （B）引用文献の記述方法に特別の指定がなければ、ASTMを参考にするとよい。
- （C）引用文献の出所を明示しない場合は剽窃と呼ばれ、著作者の権利の侵害となる。
- （D）引用文献の引用元がWebサイトの場合は、参照日付を記載することが必要である。
- （E）レポートを執筆する際に参考にした文献は、提示文献として、引用文献と区別して提示する。

問15-B 次の（ A ）～（ E ）の説明にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ） HTML文書を作成する場合に用いられるデータを意味づけするための記号<html></html>などがある。
- （ B ） ホームページを設計し、そこで発信する情報の内容のこと。画像、音声、動画、文書など
- （ C ） HTML文書やPDFファイルなどWebサーバーにファイル転送機能を使って送信すること。
- （ D ） グループで一つのメールアドレスを持ち、複数のメンバーに同時にメールを送・受信するサービスのこと。
- （ E ） ブログの機能の一つで、別のウェブログへリンクを張った際に、リンク先の相手に対してリンクを張ったことを通知する仕組みのこと。

解答群

- | | | | |
|--------|------------|-------------|---------------|
| 1. RSS | 2. アップロード | 3. コンテンツ | 4. ダウンロード |
| 5. タグ | 6. トラックバック | 7. メーリングリスト | 8. ユニバーサルデザイン |

問16-B 次の文章の（ A ）～（ E ）に入る最も適切な語句を解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

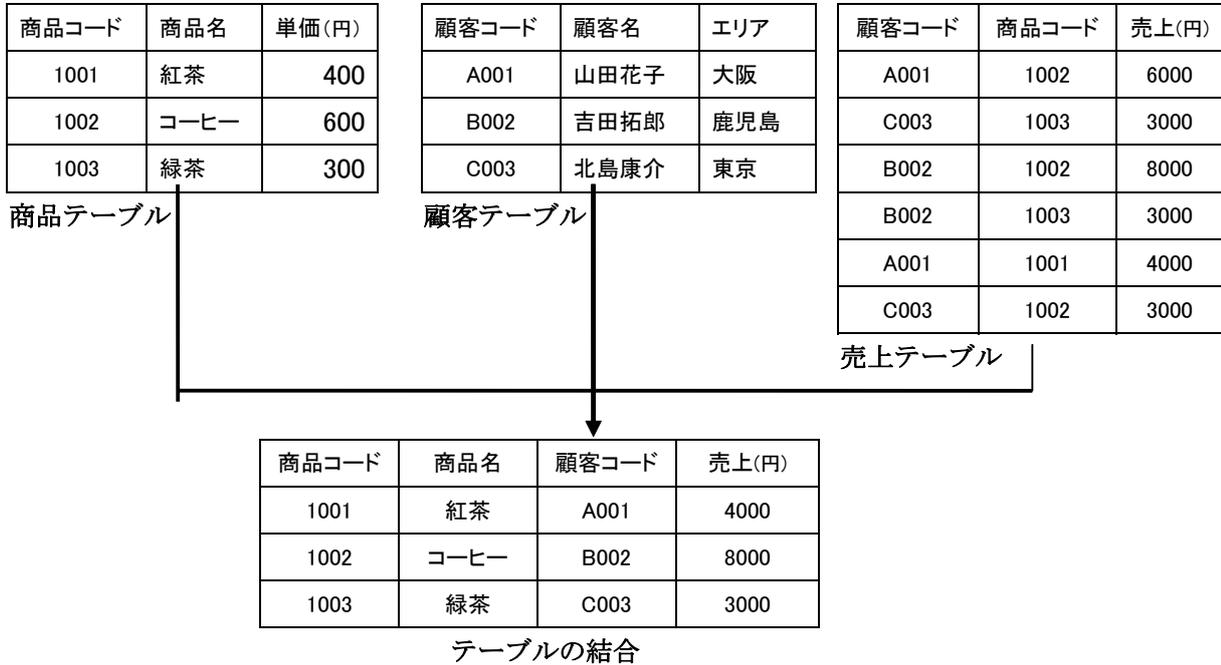
ワープロソフトの主な機能は文書入力や編集、印刷などである。代表的なものにはMicrosoft社のWORDがあげられるが、日本語を入力するには、ワープロソフトのほかに（ A ）などのソフトが必要である。他の表計算ソフトのExcelで作成したグラフや表をWORDに挿入する編集機能では（ B ）を行った場合、元のExcelデータを変更すると、それがWORD上にも反映される。また印刷する場合に、印刷プレビュー画面で印刷イメージを確認し、ディスプレイの内容をそのまま出力することを（ C ）と呼んでいる。

表計算ソフトの主な機能は、表計算、グラフ作成、データベース機能などがあげられる。データベース機能の一つである（ D ）という機能を用いると表の中から特定のデータを抽出し、リストアップすることができる。また計算機能では関数を用いてセル計算を行う。例えば図書館の利用件数のデータを1月から12月までを合計する場合はSUM、その平均はAVERAGE、条件を指定して論理式を使って結果を求める場合は（ E ）関数を用いる。

解答群

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. IF | 2. IME | 3. ROUND | 4. WYSIWYG |
| 5. アニメーション | 6. オートフィルタ | 7. リンク貼り付け | 8. プルダウン |

問17-B 下記の図は商品、顧客、売上を管理するためのデータベースである。この図を見て (A) ～ (E) の内容にあてはまる最も適切な語句を解答群の中から選びその番号を解答欄に記入しなさい。



- (A) 上図のデータベースの形式
- (B) データベースの基本単位である表の行
- (C) データベースソフトである「Access」のテーブルを簡単に作れるガイド機能
- (D) 上図のデータベースの条件を指定して検索する機能
- (E) 複数の関連付けされた表形式のデータベースのデータを追加、削除、更新、検索などを適切に運用する仕組み

解答群

- | | | | |
|--------|----------|-------------|---------|
| 1. SQL | 2. RDBMS | 3. ウィザード | 4. 階層型 |
| 5. クエリ | 6. フィールド | 7. リレーショナル型 | 8. レコード |

問18-B 次の（ A ）～（ F ）の説明に最も適切なソフトウェアを解答群の中から選び、その番号を解答欄に記入しなさい。

- （ A ）内容のセキュリティを高めコピーや改ざんの防止を目的とした文書ファイルを作成する。
- （ B ）絵をベクトルデータとして記録し、それをもとに描画する。
- （ C ）電子メールの作成や送受信、送受信したメールを保存・管理する。
- （ D ）電子メールで送信する場合などに、内容を変えずにファイルの容量を小さくする。
- （ E ）絵を点の集合で表現するもので、パソコンで画像を作成・編集・加工する際に利用する。
- （ F ）インターネット上のさまざまなWebページを閲覧する。

解答群

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|-----------|
| 1. PDF作成ソフト | 2. WWWブラウザ | 3. 電子メールソフト | 4. ドローソフト |
| 5. 表計算ソフト | 6. ファイル圧縮ソフト | 7. ペイントソフト | |